

# いこい通信

復刊  
第1号  
2018年9月

発行 一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム

## ■ いこい通信 復刊にあたって

「いこい通信」は、2014年8月から2018年3月の間、宮城県仙台市内に駐在していた「浪江町復興支援員宮城県駐在」発行の情報紙として、福島県外に避難されている浪江町民の皆様の状況や各種支援情報等を発信するため発行されていました。

避難元自治体による支援活動の縮小に伴い、一旦発行を取りやめていましたが、この度、宮城県内で避難者支援にあたられている方々に、福島復興の現状や福島県外避難者の置かれている状況、宮城県内における支援活動の様子等をお伝えする情報紙として、「一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム」を発行者として復刊することとなりました。

宮城県内における復興が一定程度進み、復興支援・避難者支援への関心が薄れていく一方で、福島県からの避難者の置かれた状況は、避難生活の長期化に伴い複雑さを増しています。中には、避難先自治体による支援が必要なケースも出てきています。自らの意思に反して全国への分散避難を余儀なくされた方々が、避難先で適切な支援につながっていく。その一助になれば幸いです。

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム  
事務局長 高田 篤

## ■ 発行者について

東北圏地域づくりコンソーシアムは、地域コミュニティの自立・再構築のための人材育成や政策づくり、コミュニティ支援に関する調査研究等を行うために2008年5月に設立されました。

東日本大震災発災後は、復興に取り組む住民団体や、自治体により配置された「復興支援員」等と連携して、住民主体の地域コミュニティ再生・復興まちづくり活動や、住民と自治体との協働プロセスを支援してきました。福島県からの県外避難者支援事業もこのような活動の中から生まれてきました。

### 【連絡先】

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム  
〒984-0065 宮城県仙台市若林区土樋 254  
ニューメゾン土樋 201  
電話：022-353-7550 FAX：022-397-7230  
メール：info@tohokuconso.org  
Web：http://tohokuconso.org/

復興公営住宅入居者の  
外出機会づくり  
(椿のたねっこひろいツアー)  
(復興みなさん会(南三陸町)  
との連携事業)



北海道・東北ブロックの  
福島県外避難者支援団体間  
情報交換会の開催

避難者の声を聞き取り  
発信する「浪江のこころ  
プロジェクト」  
(福島県浪江町役場との  
連携事業)



# 福島県から宮城県への避難者数について

宮城県内における福島県外避難者の現状について  
よくお問い合わせいただく内容を Q&A 形式で解説します

## Q. 福島県から宮城県に避難している人はどれくらいいるの？

**A.** 宮城県内への避難者は **2,700~3,000 名** と見込まれています

福島県（復興庁）資料によると、震災と原子力発電所事故による福島県から宮城県への避難者数は、2018年8月時点で2,703名とされています。

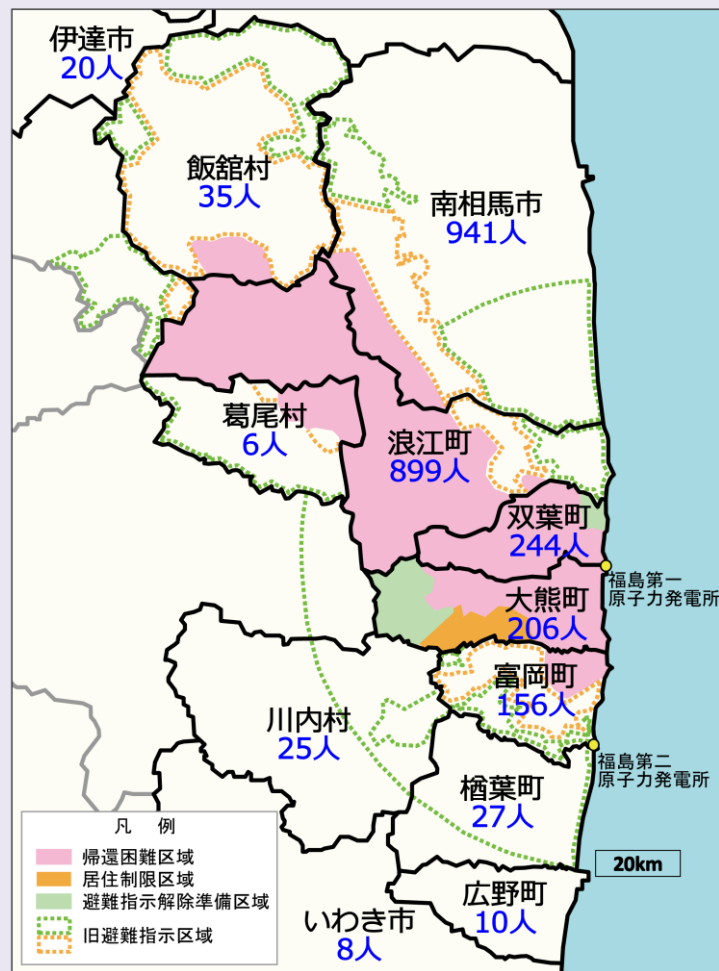
一方、避難元の市町村で把握されている宮城県への避難者数を積み上げると、3,000名弱となっており（表・図参照）、福島県（復興庁）による数よりずっと多くなっています。

他の都道府県では、行政や社会福祉協議会による戸別訪問や電話による安否確認といったように、個々の避難者の状況について、丁寧に把握されているところもあります。宮城県では震災後そのような受入体制が官民ともに十分にはとられなかったため、避難者数という基本情報の把握すら不十分な状況が続いています。

### 避難元市町村別 宮城県への避難者数の状況

| 市町村  | 宮城県への<br>避難者数 | 時点        |
|------|---------------|-----------|
| 南相馬市 | 941           | 2018/8/31 |
| 広野町  | 10            | 2018/9/21 |
| 楡葉町  | 27            | 2018/8/31 |
| 富岡町  | 156           | 2018/9/1  |
| 川内村  | 25            | 2018/9/1  |
| 大熊町  | 206           | 2018/9/1  |
| 双葉町  | 244           | 2018/8/31 |
| 浪江町  | 899           | 2018/8/31 |
| 葛尾村  | 6             | 2018/9/1  |
| 飯館村  | 35            | 2018/9/1  |
| 福島市  | 188           | 2018/8/31 |
| 郡山市  | 198           | 2018/8/1  |
| いわき市 | 8             | 2018/8/1  |
| 伊達市  | 20            | 2018/9/1  |
| 合計   | 2,963         |           |

（注）各市町村データ、電話聞き取りにより作成



各市町村から宮城県への避難状況

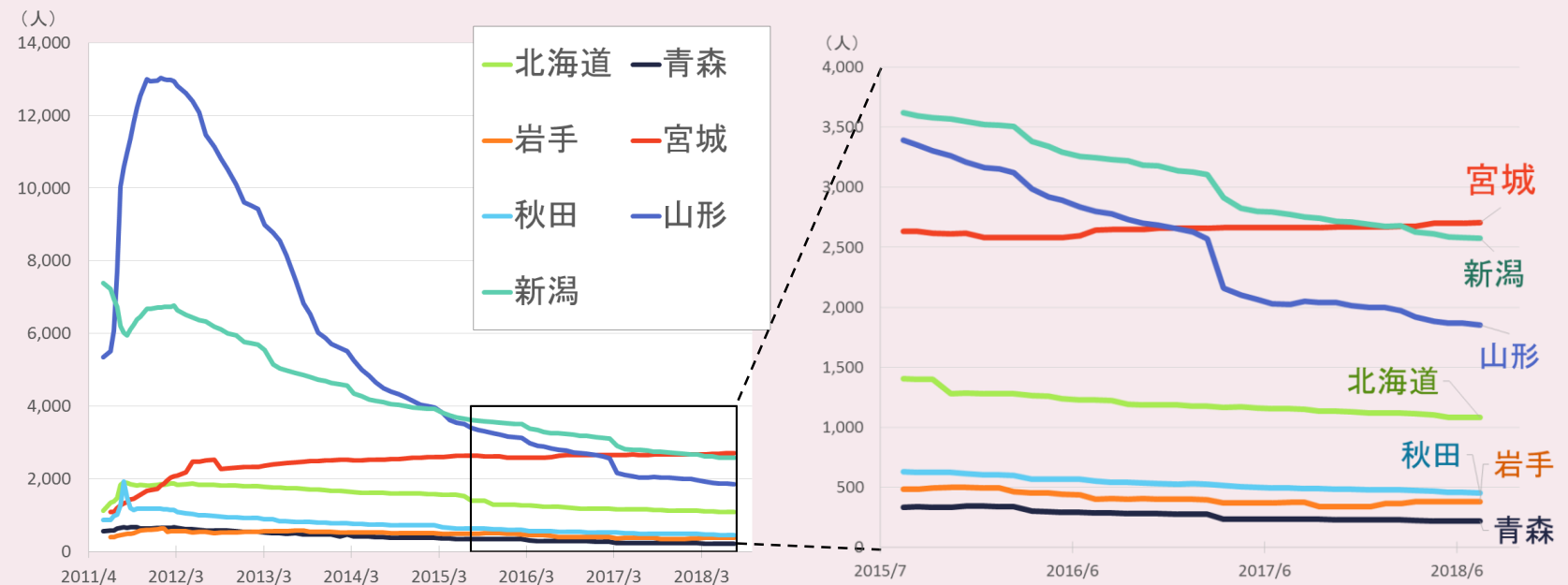
## Q. 復興が進んで、福島県外への避難者は減っているんでしょう？

**A.** 全国的には減っていますが、宮城県への避難者は、現在でも増加しています。

福島県（復興庁）資料によると、福島県から県外への避難者数は、震災直後はおおよそ4万人でしたが、その後増加し、最も多い2012年3月には62,831人となりました。その後減少傾向にありますが、2018年8月時点でまだ33,404人が県外へ避難しています。福島県から東北地方と北海道、新潟県への避難者数の推移を見ると、当初は山形県、秋田県、新潟県、北海道など日本海側への避難者数が多い傾向にありました。特に山形県への避難者数は多く、2011年11月のピーク時で12,998人となっていました。

福島県から宮城県への避難者数は、震災直後はそれほど多くありませんでしたが、その後増加を続け、現在でも増加傾向にあります。「福島県から全国への避難者数」に占める「宮城県への避難者数」の割合も、震災当初は2%台でしたが、現在はおよそ8%まで大きくなっています。

震災直後、福島県からの避難者数が少なかった宮城県では、避難者の「受け入れ」という視点は弱く、特別な対策が採られませんでした。しかし、現在では状況は大きく異なります。避難者それぞれの状況に寄り添った支援・配慮が今後ますます必要になっていきます。



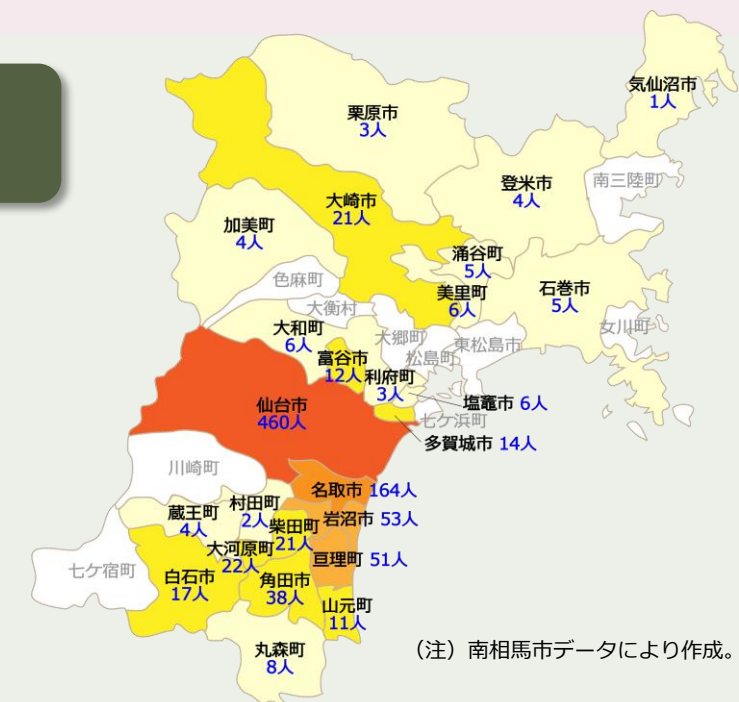
福島県から北海道・東北地方・新潟県の避難者数の推移

（注）福島県ホームページ「県外への避難状況の推移」に基づき作成。

## Q. 宮城県内といっても、ほとんど仙台市内にいらっしゃるのではないのですか？

**A.** 県域全体にいらっしゃいます

宮城県への避難者数をもっとも多い南相馬市について、宮城県内市町村別の2018年8月末時点の避難状況を見ると、仙台市がもっとも多く460人となっていますが、名取市に164人、岩沼市に53人、亶理町が51人などとなっており、県南部の沿岸自治体を中心に、県域全体に避難者が分布していることがわかります。



（注）南相馬市データにより作成。

## ■ 福島県からの避難者の皆さんの広域交流会を開催しています

9月9日(日)に広域交流会『なみえ絆いわき会』の皆さんと交流しましょう』を仙台市内で開催しました。

この交流会は、浪江町からいわき市に避難された皆さんで結成された自治会「なみえ絆いわき会」と、東北圏地域づくりコンソーシアムとの連携事業として、福島県から宮城・山形両県に避難された皆さんと、いわき市内で避難生活を送る浪江町民の皆さんとの再開・交流の場づくりを目的として、山形浪江コスモス会のご協力もいただき開催したものです。



なみえ絆いわき会 会長さんご挨拶



町役場からの話を聴く皆さん

参加者の皆さんは、交流会場（作並温泉 La 楽リゾート ホテル グリーングリーン 仙台市青葉区）までバスで各地からそれぞれ集合。いわき・山形・宮城から総勢 118 名の参加者が集まりました。

交流会では、各地域の代表者の挨拶に続き、来賓として参加された浪江町役場の皆さんから、地域の復興状況についての話をいただきました。

その後は、昼食をとりながら交流会。親戚や旧友に震災後初めて会った、という声も多く聞かれるなど、久しぶりの再会に旧交を温める姿が見られました。



(上) 昼食会の様子



(右) 参加者全員で集合写真

9月26日(水)には広域交流会「郡山にお住まいの皆さんと交流しましょう」を福島県郡山市内で開催しました。福島県から宮城に避難された皆さんと、郡山市内で避難生活を送る浪江町民の皆さんとの交流を深めるために開催したものです。

宮城からの参加者はバスで移動、会場となったコスモスふれあいセンター（福島県郡山市七ッ池町）で郡山にお住まいの皆さんと交流しました。参加者は総勢 38 名。郡山のサークル活動（フラダンス、表具づくり）の様子を見せていただきながら、知り合いどうし会話が弾んでいました。

この2つの交流会は、平成30年度福島県県外避難者帰還・生活再建支援補助金の補助事業として開催されました。



なかなか、話は尽きません